

# 苗半作 適期播種で健苗育成を

□ 育苗作業の事前計画をしっかりと立てましょう □

■ 育苗作業にあせりは禁物 ～早すぎる播種は危険がいっぱい～

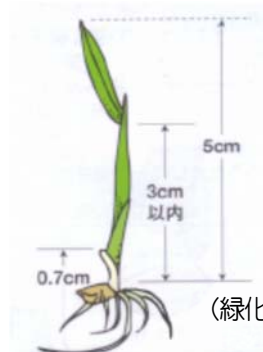
- ① 水温が低すぎると籽の活性が低く、芽の伸びも悪くなる
- ② 播種後の低温による育苗障害
- ③ 出穂が早まり、高温下での登熟により品質が低下



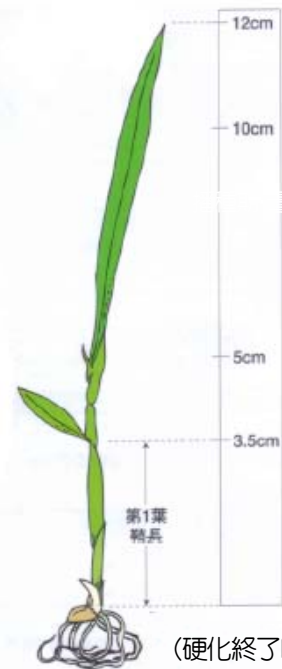
■ 育苗作業について ～育苗時の温度目安～

生育時期	苗 丈	温度管理		処理日
		昼間	夜間	
出 芽 期	出芽長 0.5～1 cm	28～30℃	28～30℃	2～3 日
緑 化 期	第一葉鞘長 3.5～4 cm	20～30℃	10～15℃	2～3 日
硬 化 期	苗 丈 12 cm	15～20℃	10℃以上	13～15 日

(出芽終了時)



(緑化終了時)



(硬化終了時)

## 播種、育苗管理のポイント

- 浸種直後(8～24 時間)の水温は極端に低くならないよう、10℃～15℃の適温に保つようにしましょう。浸種期間は積算水温で 100℃を確保してください。浸種期間が短く不足すると出芽が不揃いになります。
- 出芽揃い(出芽長 0.5～1 cm)を確認してから搬出しましょう。
- ハウス搬出直後は覆土が落ち着く程度のかん水を必ず行い、こまめにハウス内の温度を確認してください。(保温性の高い被覆資材の使用は避けましょう)
- 水管理においては必要以上の水は与えないようにする。原則として、夕方に水を与えないで朝から昼に1～2回水を与えるような管理を行いましょう。
- 遅くとも朝8時頃にはハウスを開放するようにしてください。日最低温度が 10℃を下回らないのであれば、夜間も積極的に換気を行いましょう。

代掻きと、逸る気持ちを我慢して、五月中下旬田植えにあわせよう。

# 平成29年 適期播種・田植え対策

品 種	日本晴		コシヒカリ・あきさかり		ハナエチゼン
	山 間 地 今庄・白山・坂口	平 坦 地 左記以外の地域	山 間 地 今庄・白山・坂口	平 坦 地 左記以外の地域	全 域
浸 種 日	3月23日(木)	4月9日(日)	4月16日(日)	4月23日(日)	3月23日(木)
★播 種 日	4月4日(火)	4月20日(木)	4月27日(木)	5月4日(木)	4月4日(火)
発芽苗出荷日	4月7日(金)	4月23日(日)	4月30日(日)	5月7日(日)	4月7日(金)
田 植 日 (硬化苗出荷日)	5月1日(月)	5月7日(日)	5月17日(水)	5月24日(水)	5月1日(月)

浸種日、播種日につきましては、上記日程を必ず厳守願います。

日本晴の播種は山間地4/4、平坦地4/20に  
コシヒカリの播種は山間地4/27、平坦地5/4に

作業日の目安				作 業	温度管理	作業管理のポイント
日本晴		コシヒカリ				
山間地	平坦地	山間地	平坦地			
3月23日	4月9日	4月16日	4月23日	浸 種	水 温 12℃～13℃	① 浸種は、水温上昇に注意しながら7～8日で！ ・水温13℃程度で8～10日間（水温×日数の積算が100℃以上）浸種しましょう。
4月2日	4月18日	4月25日	5月2日	芽出し (催芽)	育苗器で30℃ 目安 24時間	② 芽の長さをこまめにチェック！ ・袋には種籾を入れすぎず、ハト胸を目安にムラなく芽出しましょう。
4月4日	4月20日	4月27日	5月4日	播 種 出 芽	育苗器の温度は 28～30℃未満	③ 播種量：乾籾120g (催芽籾150g/箱)は健苗の基礎 ・ダコニール水和剤(1,000倍 0.5～1.0%)を播種時に灌注